

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	32	全身状態の不安定な入居者を抱えていて、入院や受診の機会が多い。医療機関と主治医の連携がスムーズに進むためには、医療の仕組みや医学的な知識を求められることがある。	入居者の健康の維持を図るために、医療機関や主治医との連携を深めていく。	緊急時の連絡体制をつくる 主治医や入院先の医療機関、訪問看護のスムーズな連携を支援し、介護の助言や指導を得る。 支援の経過を分かりやすく記録し、状態の把握を行う。	6 か月	
2	18	ホームでの行事や活動が職員から与えられて行く傾向がある。	入居者に行事の企画や準備から参加してもらったり、以前の生活で行っていた役割を再現するなど、入居者の主体性を引き出せるような場面を作っていく。	入居者もホームの行事や活動の準備から参加し、所属感をもってもらう。 ホームの中の作業で、入居者が興味のあるものを探し、実行しやすいように工夫しながら見守る。 達成感が得られるように、励ましや感謝の言葉をかける。	6 か月	
3	19	入居者の状態や家族の環境が変化し、それに応じた職員の対応が求められている。	入居者や家族の変化、それに伴う希望や思いの変化を十分くみ取りながら、信頼関係を構築していく。	ケアプランの更新時、家族の来所時に話し合う機会を積極的につくる。 話しやすい雰囲気をつくる。 支援をする上で参考となる情報を職員で共有しておく。	6 か月	
4	29	職員だけの支援では、入居者のニーズに十分応えることは難しい。また、ホームの中だけでは、マンネリ化して刺激が少ない。	メリハリや刺激のある生活ができて、入居者の心身の機能維持や意欲の向上に働きかける。	一緒に買い物に行ったり、散歩するなど外出の機会をつくる。 地域の季節の行事や関連する事業所の行事に参加する。 家族との交流や近隣、ボランティアの受け入れを促進する。	6 か月	
5	27	日々の記録が単なる記録に終わらず、役に立つ情報として介護に十分に活かされているとは言えない。	支援の記録や申し送り事項に目を通し、職員間で情報共有する。また、記録の内容を分析し、介護内容の修正や改善に役立てる。	記録用紙を使いやすく見直す。 情報の連携、確認の流れを確認する。 バイタルサイン、食事、排泄などのデータを注意して確認し、主治医や訪問看護と情報交換に役立てる。	6 か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="checkbox"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他()
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="checkbox"/>	その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="checkbox"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="checkbox"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	その他()
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="checkbox"/>	その他()